



IDENTITYリスク・アセスメントサービス

XCOCKPIT IDENTITY

CYCRAFT



AIを活用してAttack Pathsを特定

1 権限昇格が可能なルートを特定

2 ユーザー関係の可視化

3 ADの権限設定を日本語で説明

正規のユーザーアカウントによるADを介した不正アクセスへの対策が求められています



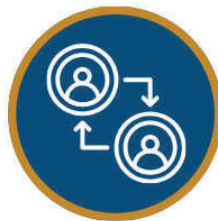
組織変更と権限管理

組織変更や人事異動が多く設定や権限管理が追いついていない



ドメイン統合の課題

合併や組織変更によりドメインを統合したがたまたまエラーが起きる



管理者変動/設定課題

管理者がよく変わるため、どうしてこういう設定になっているか分からない

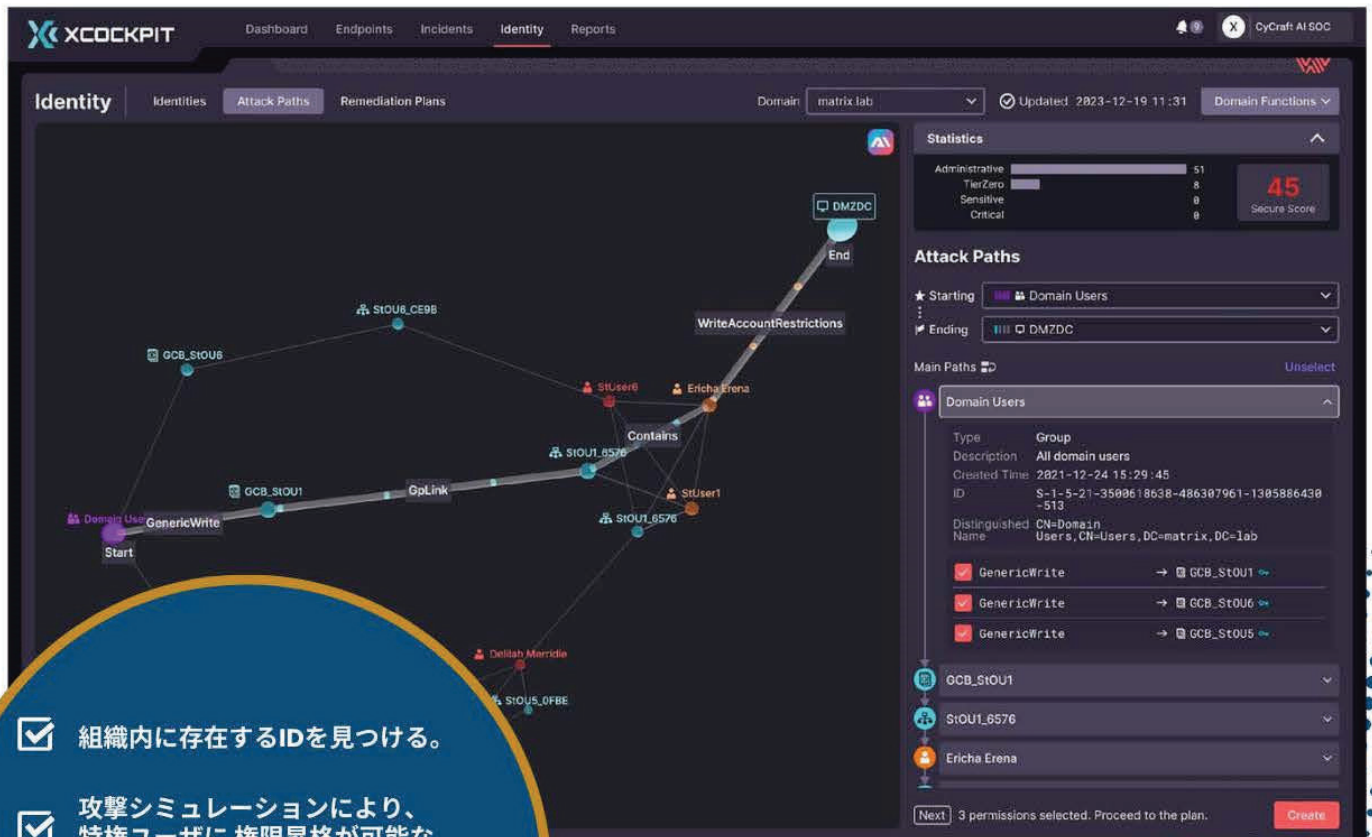


多様なシステム設定

参照しているシステムが多く、下手に設定を変えられない

一つでも当てはまる場合はアセスメントをお勧めします。

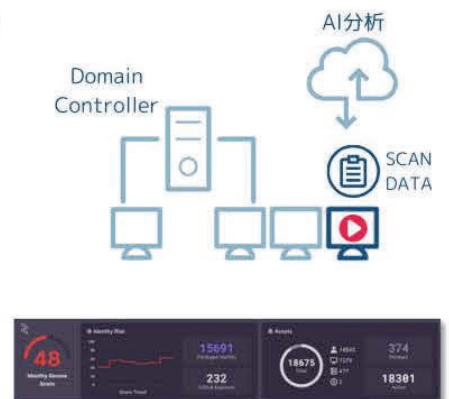
ユーザIDが権限昇格できる経路を可視化



- ☑ 組織内に存在するIDを見つける。
- ☑ 攻撃シミュレーションにより、特権ユーザに権限昇格が可能なルートを見つける。
- ☑ ユーザ、デバイス、グループ、オブジェクトなどの関係性を可視化
- ☑ 難解なADの権限設定を日本語で説明

ADアセスメントサービス 利用STEP

- STEP 01** ドメインに参加している端末を1台用意いただき、その端末で検査プログラムを実行。
- STEP 02** スキャン結果をCyCraftの分析クラウドサイトにアップロード
- STEP 03** ADの設定ミス、意図しない管理者権限への昇格要因、過大な権限付与ID等を見つける攻撃シミュレーションを分析クラウド上でを行い、Attack Pathsを洗い出す。
- STEP 04** 分析レポート画面からドメイン内の不要な設定を確認し、ADサーバー上で削除・修正するプログラムを必要に応じ実行。
- STEP 05** AD設定を見直し後、再度スキャンを行いリスクが軽減されているかを確認する。この作業を周期的に繰り返すことでADリスクの改善を行う。



【お問合せはこちらまで】

株式会社システム技研